

がん治療の“今”がわかる専門情報誌

愛知県がんセンター

# がんセンター NEWS

Aichi Cancer Center  
NEWS

2023年  
5月  
vol.84

発行 愛知県がんセンター Tel. 052-762-6111(代)

**今号のニュース** **山崎副院長・  
楠本部長・安部部長のごあいさつ** (2ページ)  
学術講演会の報告 (2ページ)・HBOCパネル展・講演会 (3ページ)

**病院トピックス** 病院長 山本 一仁

**愛知県がんセンターの  
今後の取組み** (4ページ)

**研究所トピックス** 研究所長 井本 逸勢

**研究所の現況と今後の方向性**  
(5ページ)



【今号のニュース】  
**新任医師のご紹介** (3ページ)

【栄養管理部おすすめメニュー】  
**タンドリーチキン** (4ページ)

【シリーズ:とうろく医探訪】 No.27  
星のまちクリニック 院長: **安田 隆弘** 先生 (6ページ)

【イベント・講座インフォメーション】  
**公開講座年間スケジュール** (7ページ)

愛知県

## 今号のニュース

# 副院長兼看護部長就任の ごあいさつ

山崎 祥子



愛知県がんセンター副院長

山崎 祥子

2023年4月より、副院長兼看護部長を拝命いたしました山崎祥子と申します。愛知県がんセンターには「患者中心の看護」を追求している看護師さんの姿に憧れ平成元年に入職しました。平成12年にはがん性疼痛看護認定看護師資格を取得し緩和ケアに携わってきました。その後認定看護師の育成のため教育機関に3年間出向し、がんセンターに再び戻り管理者としての経験を経て現在に至ります。直近では医療安全管理室長を3年間務めておりましたが、「安全なくして医療はなし」という言葉の重みを強く感じた3年間でもありました。

当院は昨年12月に特定機能病院として承認されました。副院長としましては、病床運営、職員の安全衛生の推進という役割を微力ながら力を尽くしていきたいと思っております。また看護師は患者さんに最も近い存在です。患者さんやご家族の方の希望や思いに寄り添い、生活を視野に入れたサポート体制を強化し、「その人らしさを大切にしたい最善のがん看護」が提供できるように、看護の力をつないでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



## 血液・細胞療法部長就任の ごあいさつ

楠本 茂

2023年2月より血液・細胞療法部長を拝命しました楠本茂(くすもとしげる)と申します。1997年に名古屋市立大学を卒業後、静岡済生会総合病院、国立がん研究センター中央病院、2005年

から名古屋市立大学病院にて勤務し、悪性リンパ腫や多発性骨髄腫の治療開発ならびに同種造血細胞移植療法(同種移植)に精力的に取り組んでまいりました。

当院では遺伝子病理診断部、臨床検査部、放射線診断・IVR部、輸血部など多くの部門との連携を通じて、正確かつ迅速な診断のもと、分子標的治療薬から同種移植まで最新の科学的根拠(エビデンス)に基づいた治療を行っています。血液・細胞療法部一同、最善の医療をより安全に提供できるようにワンチームとなって取り組むとともに、最良のエビデンスを創るための全国規模の臨床試験を推進するために精進してまいります。血液のがんでお困りのことがありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願い致します。



## 病棟部長就任の ごあいさつ

安部 哲也

2023年4月1日より病棟部長を拝命いたしました安部哲也と申します。

私は2008年9月に愛知県がんセンターに赴任し、約15年間愛知県がんセンターで食道外科診療を行ってきました。

未曾有のコロナ禍による院内感染蔓延及び病棟閉鎖など病棟運営に関するいくつかの問題が生じ、病棟部門における諸問題を解決する必要性があるとのことで、今回病棟部の部長を拝命することとなりました。病棟運営の改善は病院経営に直結する重要な課題であり、院内各部門とコミュニケーションをとりながら、円滑な病棟運営に努めて参りたいと思っておりますので、皆様のご指導ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 第18回 中部地区がん医療連携学術講演会を開催しました

2月25日(土)メルパルク名古屋において、近隣の医師会、歯科医師会、薬剤師会のご協力のもと、第18回中部地区がん医療連携学術講演会を開催しました。現地とWEB参加者を合わせて121人もの先生方にご参加いただき、ありがとうございました。緩和ケアセンターからの案内に加え、乳癌診療の進歩についての特別講演があり、活発な意見交換も行われ、大変有意義な会となりました。

次回の第19回は、8月5日(土)16時からメルパルク名古屋にて開催します。





遺伝子病理診断部 医長

小林 翔太 Shota Kobayashi



最適な治療に  
つながるよう、  
適切な診断に  
努めます。  
よろしく願い  
いたします。

**経歴** 信州大卒・飯田市立病院・  
信州大学附属病院・  
諏訪赤十字病院

**専門分野** 外科病理学

**専門医等資格等**

日本病理学会 病理専門医  
日本病理学会 分子病理専門医  
日本臨床細胞学会 細胞診専門医  
日本臨床検査医学会 臨床検査専門医

放射線診断・IVR部IVR科 医長

佐藤 洋造 Yozo Sato



丁寧な診療を  
心掛け、  
IVRの技術を  
駆使して  
がん診療に  
貢献いたします。

**経歴** 名古屋市立大学卒・  
名古屋市立大学病院・  
愛知県がんセンター・がん研有明病院

**専門分野** IVR、画像診断、  
肝細胞癌の薬物療法を含む内科的治療

**専門医等資格等**

日本医学放射線学会専門医  
日本IVR学会指導医・日本IVR学会専門医  
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医

内視鏡部 医長

伊藤 信仁 Nobuhito Ito



名古屋大学で  
食道癌の  
PDTを  
行って  
おりました。

**経歴** 名古屋大学卒業・  
江南厚生病院・中津川市民病院・  
名古屋大学医学部附属病院

**専門分野** 食道・胃

**専門医等資格等**

内視鏡学会専門医  
消化器病学会専門医

内視鏡部 専門員

高木 暁広 Akihiro Takagi



患者さんに  
寄り添い  
ながらの治療に  
努めさせて  
いただきます。

**経歴**  
大阪医科薬科大学卒・  
岐阜市民病院・中濃厚生病院・  
郡上市民病院

**専門分野** 消化器内科

**専門医等資格等**

血液・細胞療法部細胞療法科 医長

川口 裕佳 Yuka Kawaguchi



血液腫瘍を  
始め、  
がん治療に  
貢献できるよう  
頑張ります。

**経歴**  
名古屋大卒・  
日赤名古屋第一病院・  
名古屋大学医学部附属病院

**専門分野** 血液

**専門医等資格等**

内科認定医  
血液専門医

頭頸部外科部 医長

岸川 敏博 Toshihiro Kishikawa



一人ひとりの  
患者さん及び  
ご家族と真摯に  
向き合い、  
最善の医療を  
提供し続けられ  
るよう、努めて  
まいります。

**経歴**  
大阪大卒・関西労災病院・  
大阪労災病院・  
大阪大学付属病院

**専門分野** 頭頸部外科

**専門医等資格等**

耳鼻咽喉科専門医

麻酔科部 医長

岸本 容子 Yoko Kishimoto



患者さんが  
安全に、また  
できるだけ  
苦痛が少なく  
手術をうけて  
いただけるよう  
努力して  
まいります。

**経歴**  
旭川医科大学卒・  
浜松医科大学医学部附属病院・  
浜松医療センター・聖隷三方原病院

**専門分野** 手術麻酔

**専門医等資格等**

機構認定麻酔科専門医  
日本麻酔科学会指導医  
麻酔科標榜医

循環器科部 医長

木村 祐樹 Yuki Kimura



多様化する  
がん治療の  
中で循環器  
内科として  
貢献できれば  
幸いです。

**経歴**  
神戸大卒・北野病院・  
国立循環器病研究センター・  
名古屋大学附属病院

**専門分野** 心不全・重症心不全

**専門医等資格等**

総合内科専門医  
循環器専門医・移植認定医  
植込型補助人工心臓管理医

HBOC ( 遺伝性乳がん 卵巣がん ) パネル展・講演会

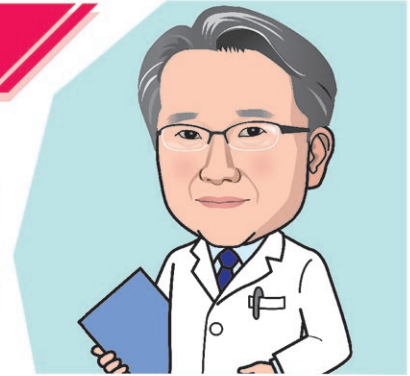
「遺伝性がん当事者からの手紙」写真パネル展

5月16日から6月15日まで、病院1階のアトリウムにて、「遺伝性がん当事者からの手紙」写真パネル展を開催しています。「遺伝性乳がん卵巣がん」(HBOC)の当事者の想いや悩み、家族への愛などがつづられた手紙をパネルに収めたもので、当院では3回目の開催となります。この展示に関連して6月3日には、多くの方に遺伝性腫瘍やHBOCへの理解を深める機会として公開講座を開催(WEB)する予定です。



# 愛知県がんセンターの今後の取組み

病院長 山本 一仁



新しい年度が始まりました。皆様におかれましては、新たな気持ちで新年度を迎えられたことと存じます。当院では、まず新年度に合わせて、がんセンターNEWSの紙面のデザインを一新しました。新しい紙面に好感を持って頂けると幸いです。

昨年度、当院は特定機能病院として承認され、医療安全をはじめとした万全な支援体制の下、新しいがん医療を開発・研究する新たなスタートを切りました。また、患者・家族が安心して入院・治療を受け、スムーズな入院治療をおこない、退院後の外来診察、地域との連携などの問題解決に早期に着手できるように、入院前に患者さんの基本情報収集をおこなう「入院前問診(入院前の患者情報収集)」を開始しました(写真1)。今後は入退院支援センターとして拡充するとともに、患者さんを全面的に支援する体制を整えていく予定です。

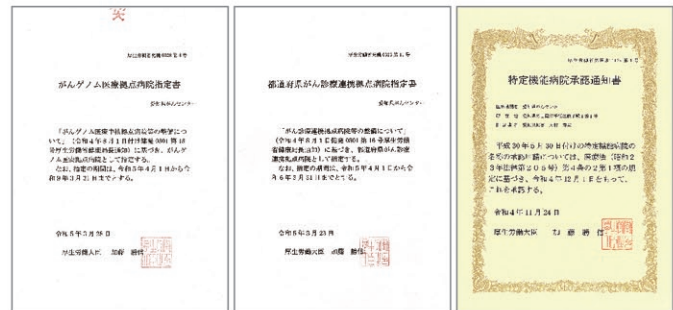
当院は、今年度から向こう5年間の「病院事業中期計画(2023)」を病院事業庁と策定しました。その中で、「県内の中核機関としての役割・機能の発揮」、「高度で

良質な医療の提供とエビデンスの発出」、「県内の医療や研究の中心となる人材の育成」、「取組みの見える化」「持続可能な安定した経営基盤の確立」を基本方針として、都道府県がん診療連携拠点病院、がんゲノム医療拠点病院としての役割を認識しつつ、特定機能病院(写真2)として、先進的ながん医療を提供するとともに、県内のがん医療水準の向上に貢献したいと考えています。

この3年間、医療、社会に大きな影響を与えた新型コロナウイルス感染症への対応は5月8日より大きく変更になりました。コロナ禍においても、当院は高度・先進的ながん医療を安全に提供することを最優先として参りました。今後も、愛知県のがん医療の中核的存在、がん医療のモデルとして、高度で先進的ながん医療を安全に提供することが使命と考えています。さらには、人材育成をはじめとした当院の取組みを、皆様方に十分に伝えることも重要な役割であると認識しています。今後とも、がんセンターへのご支援、ご助言をよろしくお願い申し上げます。



(写真1)



(写真2)

## 栄養管理部おすすめメニュー

調理師:原邦彦 管理栄養士:嘉津山瑞恵

### 「タンドリーチキン」

材料(2~3人前)

- ・鶏もも肉.....1枚
- ・ヨーグルト.....60g
- ・ケチャップ.....15g
- ・照り焼きのタレ.....15g
- ・A { カレー粉パウダー.....10g
- パプリカパウダー.....10g(あれば)
- おろし生姜.....3g
- おろしにんにく.....3g
- ・オリーブオイル.....適量

作り方

- ①鶏もも肉を食べやすい大きさに切り、混ぜ合わせたAに2時間程もみ漬けておく。
- ②フライパンにオリーブオイルをひき①の皮目を下にして並べ中火で両面こんがり焼く。
- ③焼き色がついたら蓋をして弱火でさらに5分程蒸し焼きにして完成!

がん治療にはタンパク質摂取が重要です。カレーの風味で食欲も増します。簡単ですのでぜひ作ってみてください。





# 研究所の現況と今後の方向性

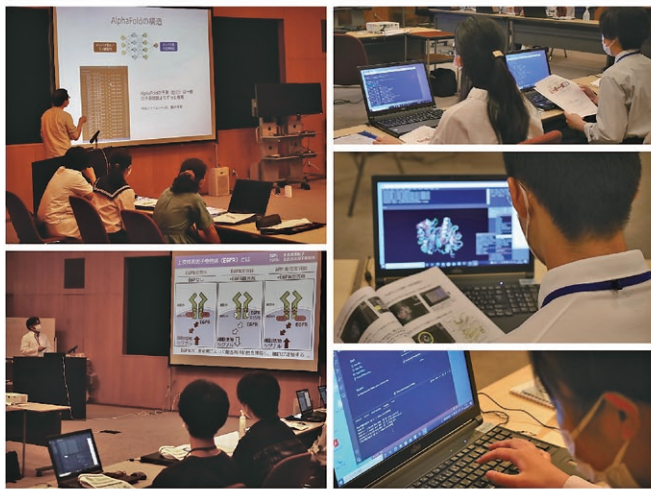
研究所長  
井本 逸勢

1964年に愛知県がんセンターが病院と研究所を併設する「総合がんセンター」として設立されて以来、研究所は、愛知県のがん研究を牽引する専門研究機関の枠を超え、日本を代表するがん研究機関に成長し、世界に向けて数多くの成果を発信してきました。最先端のがん研究はがん医療に大きな変革をもたらしていますが、研究所では技術革新に柔軟に対応できるよう組織改革やハード・ソフト面のインフラ整備を進め研究力向上に努めています。

れつつあります。

一方、急速に進展するがん医療は、もはや病院の医師や医療スタッフだけでは安全かつ効果的に地域に届けることが難しくなっています。例えば、2019年から保険適用されたがんゲノム医療を「がんゲノム医療拠点病院」に指定された当センターが行っていくには、研究所からがん研究やゲノム解析の専門家が参加することが必要不可欠です。同時に、研究所では、若い世代の方々にはがんやがん研究を身近に感じていただく「高校生向け基礎実験体験講座」(写真1)も毎年実施するなど、教育・啓発活動も活発に行っています。

今後も、研究所は、将来のがんの予防・診断・治療の基盤となる革新的な研究成果を発信し、国内外のがん研究の拠点としての役割を果たすとともに、研究成果を実用化に結び付ける橋渡し研究を、病院と一体となって推進していきます。しかし、がん研究の成果は決して研究者・研究スタッフだけで得られるものではありません。研究にご参加いただく県民の皆様、そして地域医療に携わっておられる皆様の研究へのご理解とご協力が、将来の革新的ながん医療の実現には欠かせません。今後とも、研究所への増々の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます(写真2)。



(写真1) 高校生講座の様子

その結果、文部科学省より公表された令和4(2022)年度科学研究費助成事業の配分状況において、新規課題の採択率が全国の研究機関で第2位となるなど、研究力には高い評価を得ています。得られた研究成果は、いち早く診療現場に還元し、最先端のがん医療を県民の皆様へ提供できるよう日々奮闘しています。さらに研究力強化を図るために始められた「重点プロジェクト」や患者さんから貴重な検体を頂いて将来の研究に活用する「バイオバンク」事業からも、病院との協働によって新しい研究が生ま



(写真2) 研究所の集合写真

## 愛知県がんセンターへの寄附金についてのお知らせ

愛知県がんセンターでは、医療体制の充実や研究促進のため、寄附金の受け入れをしております。いただきました寄附金につきましては、がんセンターの医療・研究機器や設備の充実、がん克服に向けた研究推進などに使用されます。皆さまのご理解、ご厚志をお寄せいただきますようお願いいたします。

### 寄附・アンケートについてのお問い合わせ先

愛知県がんセンター運用部経営戦略課企画・経営グループ  
〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号  
電話 052-762-6111 (代) FAX 052-764-2963  
最終面右上に掲載のホームページアドレス、QRコードをご覧ください

## アンケートのお願い

がんセンターNEWSの誌面を魅力的なものにするために、皆様の貴重なご意見・ご感想をつのることとしました。たいへんお忙しいところ誠に恐縮ですが、皆様からのご回答を、心よりお待ち申し上げます。

### アンケートの回答はこちらから

※5分程度でお答えいただけます。締切は6月30日(金)といたします。

#### ▼▼PCの方ははこちらから▼▼



<https://cancer-c.pref.aichi.jp/ques/questionnaire.php?openid=21>

#### スマートフォンの方は▼▼こちらから▼▼



# とうろく医探訪 No.27

Produced by  
地域医療連携・相談支援センター

## 星のまちクリニック 院長:安田 隆弘 先生



星のまちクリニックは、2016年に名東区牧の原に開院しました。当院は、内科、消化器内科、小児科を標榜しており、開院当初より、胃カメラ、大腸カメラおよび腹部超音波検査を行っております。

また、幅広く人間ドックや企業健診を行っており、1日当たり20~30の方に利用していただいております。来院される患者さんも、消化器疾患が中心であり、胃癌、大腸癌の検出も数多く、愛知県がんセンターには毎月のように紹介受診をさせていただき、いつもお世話になっております。治療されている患者さんからも、迅速な対応をしていただき、通院してよかったとのお声を非常によく聞かれますので、今後ともよろしくお願いたします。

コロナ禍の中で健診および受診を控えていた方も多くおられると思いますので、今後も当院でさらなる癌の早期発見に努め、地域医療に貢献していきたいと思っております。

### 【医療機関情報】



B&Dドラッグストア牧の原店隣にある 内科、消化器内科、小児科

診療科目 内科、消化器内科、小児科

電話 052-709-3301

所在地 〒465-0072 愛知県名古屋市名東区牧の原  
3丁目301 (B&Dドラッグ横)

ホームページ <http://www.hoshinomachi-clinic.com/>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00-12:00	●	●	●	/	●	◇	/
15:00-16:30	▲	◆	◆	/	▲	/	/
16:30-19:00	●	●	●	/	●	/	/

●:外来診療 ▲:予約診療 ◆:小児予防接種外来 ◇:9:00~14:00

【休診日】木曜、土曜午後、日曜・祝日 駐車場 52台完備



<名古屋市バスからのご案内>

- ・「牧の原」バス停より徒歩1分(目の前)
- ・「西山本通三丁目」バス停より徒歩3分

編集後記：第27回は、名古屋市名東区牧の原の、星のまちクリニック、安田隆弘先生です。消化器疾患を中心に、かかりつけ医として、内科、消化器内科、小児科を標榜されているほか、人間ドックや企業健診まで対応し、地域に根差して診療されております。ドラッグストアの駐車場と隣接しており、利便性の高い場所にあります。モダンな外観で、一步入ると温かみのある明るい内装が、気持ちを和らげてくれます。ホームページも、クリニックと健診と分けており見やすいです。今後ともよろしくお願いたします。 Y,SANO

# イベント・講座インフォメーション



## 令和5年度 愛知県がんセンター公開講座 (オンデマンド配信)



回	配信・申込期間	演目	演者
1	2023年 5月12日(金)12時 ～29日(月)12時	テーマ「新しいがん治療」 1 頭頸部アルミノックス治療 —世界に先駆けて始まった光免疫療法— 2 がん薬物療法のトピックス —免疫療法と個別化医療— 3 隣神経内分泌腫瘍に対する新規治療 —放射線内用療法について— 4 高精度放射線治療 —最新のX線治療と粒子線治療について—	司会 副院長兼頭頸部外科部長 花井信広 1 頭頸部外科部 寺田星乃医長 2 薬物療法部 舛石俊樹医長 3 消化器内科部 奥野のぞみ医長 4 放射線治療部 橋本眞吾医長
2	2023年 7月7日(金)12時 ～24日(月)12時	テーマ「愛知県がんセンターにおける患者を支える取り組み」 1 AYA世代のがん診療 2 緩和ケアの取り組み 3 地域医療連携・相談支援センターの取り組み 4 アピアランスケアの取り組み 5 嚥下・食を支える、がん診療・歯科連携、ラベンダーリングなど	司会 副院長兼薬物療法部長 室圭 1 婦人科部 鈴木史朗部長 2 緩和ケア部 下山理史部長 3 地域医療連携室 福嶋敬子師長 4 看護部 井上さよ子専門員 5 頭頸部外科部 長縄弥生専門員
3	2023年 9月8日(金)12時 ～25日(月)12時	テーマ「近未来の医療につながる最前線のがん研究」 1 薬物送達システム(DDS)を応用した癌治療研究の最前線 2 遺伝子変異と細胞がん化 ～中皮腫の最新研究～ 3 エクソソームによるがんの診断と治療に向けて 4 加速するAIと医療の融合	司会 副所長兼分子腫瘍学分野長 関戸好孝 1 腫瘍免疫制御TR分野 村岡大輔ユニット長 2 分子腫瘍学分野 佐藤龍洋主任研究員 3 腫瘍制御学分野 小根山千歳分野長 4 システム解析学分野 山口類分野長
4	2023年 11月10日(金)12時 ～27日(月)12時	テーマ「がんゲノム医療：治療と予防に役立てよう」 1 ゲノム情報を治療に役立てる 2 ゲノム情報を予防に役立てる 3 治験に参加して 4 遺伝性腫瘍と診断されて 5 パネルディスカッション	司会 ゲノム医療センター長 衣斐寛倫 1 ゲノム医療センター 能澤一樹医長 ゲノム医療センター 山口真澄専門員 2 乳腺科部 吉村章代医長 3 治験患者 4 遺伝子腫瘍患者 5 演者全員
5	2024年 2月2日(金)12時 ～19日(月)12時	テーマ「非小細胞肺癌診療：最新知見について」 1 非小細胞肺癌に対する外科手術の進歩 2 非小細胞肺癌の術前・術後治療の進歩 3 肺癌に対する高精度放射線治療の現状 4 上昇した5年生存率を支える進行肺癌の治療	司会 呼吸器内科部長 藤原豊 1 呼吸器外科部 部長 2 呼吸器内科部 清水淳市医長 3 放射線治療部 古平毅部長 4 呼吸器内科部 堀尾芳嗣医長

◇視聴料：無料（ただし、通信料は自己負担願います。）

◇視聴方法：事前申込が必要

※事前に愛知県がんセンター web 公開講座ページにある事前申込フォームよりお申し込みください。


YouTube によるオンデマンド配信です。事前申込みの方には、視聴するための URL をメールにてお送りします。都合により予告なく中止、講演内容等の変更をすることがあります。

◇視聴対象者：どなたでも事前申込のうえ、視聴できます。なお、視聴するためのインターネット環境が必要です。

### 公開講座の問い合わせ先

〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号  
愛知県がんセンター運用部経営戦略課 公開講座係  
TEL: 052-762-6111(内線 2511・2521)  
FAX: 072-764-2963  
愛知県がんセンター web ページ(公開講座)  
<https://cancer-c.pref.aichi.jp/site/folder6/3975.html>



医療連携のご案内		寄附のお願い
対応時間	月曜日～金曜日 午前9時00分～午後7時00分 土曜日 午前9時00分～午後1時00分 (祝日、年末年始を除く)	詳細は ホームページの 「寄附のお願い」を ご覧ください  スマート フォンの 方は こちらから   PCの方は こちらから <a href="https://cancer-c.pref.aichi.jp/site/folder17/">https://cancer-c.pref.aichi.jp/site/folder17/</a>
電話	052-764-9892 (直通)	
FAX	052-764-9897 (24時間稼働しております。)	
ホームページ	<a href="https://cancer-c.pref.aichi.jp">https://cancer-c.pref.aichi.jp</a> 「医療関係者の方へ」-「医療連携」をクリックしてください。	

### 外来診療担当表

受付時間	午前8時30分から午前11時30分 (都合により診察医の変更あるいは休診の場合があります)
休診日	土、日、祝日、年末年始

※(SO)はセカンドオピニオン診療だけの場合に表します。 ※(初)-(初診)・(再)-(再診)・(非)-(非常勤) 2023年4月1日

診療科目	月	火	水	木	金
総合初診	稲葉	原	室	堀尾	田近
消化器内科	原(初) 田中(初) 奥野 田近(SO)	原 田近 山田(初) 桑原	原 羽場 田近(SO) 山雄(SO)(非) 伊藤	丹羽(初) 水野(伸) 奥野 田中 伊藤(初)<午前>	田近(初) 水野(伸) 山田(初) 桑原 羽場 田中/山田(SO) <午後>
呼吸器内科	渡辺(初) 山口(再) 堀尾(再)	藤原(初) 山口(再) 渡辺(再) 重松(再) 松澤(初)	清水(淳)(初) 重松(再) 藤原(初) 松澤(再)	山口(初) 堀尾(再) 清水(淳)(再) 渡辺(再)	堀尾(初) 山口(再) 藤原(初) 松澤(再)
循環器科	木村	佐藤		木村	
血液・細胞療法	川口(初・再) 柳田(再)	鏡味(初)(再診隔週) 山本(一)(初・再) 楠本(再) 森島(SO)(非) 大野(随時)	川口(再) 齋藤(初・再) 森島(SO)(非) 大野(随時)	楠本(初・再) 齋藤(再) 大野(随時)	柳田(初・再) 山本(一)(再)
薬物療法	安藤(初) 室(初) 舛石(初)	門脇(初) 谷口(初) 本多(初)	室(初) 本多 成田(初)	谷口(初) 門脇 舛石(初)	安藤(初) 門脇(初) 谷口(初) 成田(初)
頭頸部外科	花井(再) 寺田(第1・3・5)(再) 別府<午前>(初・SO)	鈴木(再) 西川(第1・3・5)<午前>(再) 別府(第2・4)<午前>(再) 寺田<午前>(初・SO)	花井<午前>(初・SO) 岸川(再)	花井(第2・4 午前)(再) 寺田(第2・4 午後)(再) 寺田(第1・3・5)(再) 西川(再) 鈴木<午前>(初・SO)	別府(再) 岸川(第1・3・5 午前)(再) 鈴木(第2・4 午前)(再) 西川<午後>(初・SO)
形成外科	高成/中村 奥村	高成 奥村 丸山 中村	高成 丸山 中村	高成 奥村 丸山 中村	
呼吸器外科	高橋(初)	交代制(坂倉、高橋、瀬戸)(初)	坂倉(初)		瀬戸(初)
乳腺科	片岡(再) 小谷/遠藤(初) 澤木(再) 岩田(SO) <午後>	岩田(再) 吉村/片岡(初) 服部(再) 能澤(再)	小谷(再) 服部(初) 吉村(再) 岩田(SO) <午後>	小谷(再) 岩田(初) 能澤(再) 安藤(再) 澤木(正)(再)	服部(再) 澤木(初) 吉村(再) 岩田(SO)<午後> 片岡(再)
消化器外科	桧垣<午前> 安部 伊藤(誠)(第1・3・5週) 三澤(第2・4週)	三澤 木下(敬) 奥野(正)	小森(康) 伊藤(友) 清水(泰)	夏目 伊藤(誠) 大内 安部(初)	佐藤 安部(SO) <午後> 浅野(初) 藤枝
整形外科・サルコマセンター-外来	濱田(初) 筑紫(初) 吉田(雅)(初)	筑紫(初)	吉田(雅)(初)		濱田(初) 藤原(初)
脳神経外科	灰本<午後>		大野	灰本	大野
泌尿器科	小島(初) 加藤 田中		小島 加藤(初) 北野	担当医(初)	北野(初) 加藤 田中(初)
婦人科	森(初)	鈴木(初) 渡邊 小島(初)	安井(初) 小島(初)	鈴木(第1・3・5週)(初) 森(第2・4)(初) 森(第1・3・5週) 安井(第2・4)(初)	渡邊(初)
放射線診断科	稲葉(初) 村田	今峰	稲葉(初) 山浦	佐藤	稲葉 加藤(弥)
放射線治療科	古平(初) 立花(再) 小出(再)	古平(再) 立花(初) 小出(再) 橋本(再)	古平(初) 立花(再) 橋本(初)	古平(再) 小出(初) 橋本(再)	古平(初) 立花(初) 小出(初) 橋本(初)
精神腫瘍科	小森康永(予約のみ)	小森康永(予約のみ)	小森康永(予約のみ)	小森康永(予約のみ)	小森康永(予約のみ)
緩和ケア科・ペインクリニック	下山<午後>	下山<午前>	下山<午後> 木村<午後>(非)	下山<午前>	下山<午後> 長谷川(非)
遺伝カウンセリング	井本	井本	井本	井本	井本
がんゲノム外来	能澤	衣斐	能澤	新津	足立

※現在は、当院受診中の患者さんのみ受け付けております。

糖尿病外来	細川<午後>		細川<午後>	
腎臓内科			担当医<午後>	
皮膚科	森	森	堀崎(非)	森
眼科		立川<午前>(非)		立川<午後>(非)
リンパ浮腫		中村<午前>		中村<午前>


※再診予約制：診察券をお持ちの方は、診察予約をしてください。052-764-2911 (直通) 午前9時～午後5時 (土・日・祝・年末年始を除く)  
※セカンドオピニオン外来は、全科に対応しています。(完全予約制・自由診療)


#### ★公共交通機関のご案内

- 地下鉄利用 名城線「自由ヶ丘駅」2番出口から徒歩7分
- 市バス利用 基幹2系統・星丘1系統「千種台中学校」下車徒歩3分

#### ★車でのアクセスのご案内

- 一般道路 本山交差点から北へ約7分、平和公園の北西
- 高速道路 東名高速道路「名古屋IC」から西へ約15分  
名古屋高速「四谷出口」から北へ約10分





**愛知県がんセンター** 〒464-8681 名古屋千種区鹿子殿1番1号 TEL052-762-6111(代)

第84号 2023年5月発行 ホームページ：<https://cancer-c.pref.aichi.jp>

編集：運用部 経営戦略課 企画・経営グループ

「がんセンターNEWS」に関するご意見・ご感想はmail：kohonews@aichi-cc.jpまたはfax：052-764-2963にてお寄せください。  
なお、個別の返答は致しかねますので予めご了承ください。

